

2. ゴルフクラブの「スペック測定」に関するガイドライン アンケート集計結果

回答社数：29社

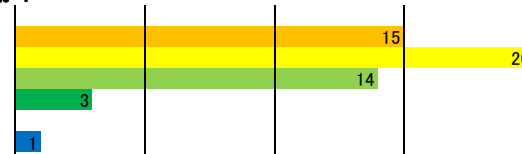
質問1. 「ゴルフクラブの『スペック測定』に関するガイドライン」の流通現場での必要性について、どのようにお考えですか？

(複数回答可)

1. 業界として当然のことであり、もっと早く測定方法は統一されるべきであった。
2. お客様が比較検討しやすいので、測定方法を統一してスペックの表示をしたほうがよい。
3. 販売時に説明がしやすくなるので、測定方法を統一してスペックの表示をしたほうがよい。
4. 各社の従来表記が変わるとかえって混乱するので、測定方法を統一してのスペック表示でなくてもよい。
5. わからない
6. その他()

その他意見:

- 先ず、測定器は統一されているのだろうか？
- メーカー毎の発想や考え方が異なる。統一しないほうが良い。クラブ選びの楽しみや、接客技術FTの意味が失われる。



* 統一したスペック表記を望む声が非常に多い。

質問2. 諸事情により、JGGA測定法と各社の従来測定方法での数値を併記するメーカーもあります。

これについて、どのようにお考えですか？

1. 業界として当然のことであり、もっと早く測定方法は統一されるべきであった。
2. お客様が比較検討しやすいので、測定方法を統一してスペックの表示をしたほうがよい。
3. 販売時に説明がしやすくなるので、測定方法を統一してスペックの表示をしたほうがよい。
4. 各社の従来表記が変わるとかえって混乱するので、測定方法を統一してのスペック表示でなくてもよい。



* 統一したスペック表記を望む声が非常に多い。

質問3. 本ガイドラインの現状での普及状況(業界での実施度合い)について、どのようにお考えですか？

1. 十分に普及・実施されている(8割以上)
2. ある程度は普及・実施されている(5割以上)
3. まだまだ普及・実施されていない(2~3割程度)
4. まったく普及・実施されていない。
5. わからない

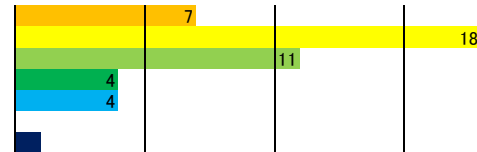


* まだまだ十分に普及していない

質問4. ガイドラインの普及をより促進するためにはどのような対策が有効だとお考えですか？

(複数回答可)

1. JGGAがより積極的に活動し、ポスターなどでアピールすべきである。
2. 各メーカーに対してJGGAがより強く協力要請すべきである。
3. 販売店も協力して、導入促進を会員企業に要請していくことが有効である。
4. 特に促進の対策は必要ない。
5. わからない
6. その他()
回答なし



* JGGA(+販売店の協力)からのより強いy要請を望む声が多い

質問5. その他、「ゴルフクラブの『スペック測定』に関するガイドライン」に関して、ご意見があればお聞かせ下さい。

()

- 各社色々だが、今はFTをして十分に説明して販売しているので必要なし。統一すると各メーカーの特徴が出にくくなり、販売量が減ると思われる。
- 外国製も統一を
- JGGAの統一に意味なし
- スペック表記に関する指摘や質問が多く都度回答を求められるため、早急に統一すべき
- スペック測定に一定の指針が定まっていない業界など考えられません。JISのような「JGS」がないのがおかしい。いかにいい加減な業界でしょうか？今更ながら唖然とします。憲法を無視して条例だけで縛られているような感じです。
- 60度法の長さ測定も現時点では統一されておらず、時間|に任せるしかないと思う

総評:

ごく一部にはガイドラインの普及を望まない声もあったが、大多数が「統一すべき」とのご意見。普及も2~3割しか進んでいないとの認識で、JGGAが各メーカーに「強く協力を要請すべき」と積極的活動を求める声が多い。

以上